



後志・胆振の 国有林へようこそ

平成28年度版



地域材を活用した寿都町総合体育館（平成27年竣工総床面積2,398m²）
※ 梁に後志産カラマツを利用した大断面集成材を使用

林野庁 北海道森林管理局

後志森林管理署

管理経営の基本は 「公益的機能の維持増進」です

後志森林管理署は、北海道の南西部に位置している後志胆振流域に広がる約13万ヘクタールの国有林を管理経営しています。

支笏洞爺国立公園、**ニセコ積丹小樽海岸国定公園**、**狩場茂津多道立自然公園**などの第一級の森林・自然景観を眺望することができ、豊富な温泉資源と相まって、国民と自然とのふれあいの場として多くの人々が訪れています。

自生するブナ林の北限として天然記念物や植物群落保護林に指定されている**歌オブナ林**などの貴重な自然環境、**ニセコアンヌプリ周辺のスキー場**などのレクリエーションエリアがあり、森林の公益的機能の発揮が特に期待されている森林地域です。

○後志胆振流域管内概況図



○国有林の現況

1. 林種別の森林面積

区 分	面積(千ha)
育 成 林	29.6
育成単層林	16.2
育成複層林	10.7
天 然 生 林	89.5
そ の 他	13.6
計	130.0

2. 人工林の樹種別面積

樹 種	面積(千ha)
トドマツ	12.7(78%)
エゾマツ	0.3(2%)
カラマツ	2.8(17%)
そ の 他	0.5(3%)
計	16.3(100%)

3. 天然生林の林種別面積

区 分	面積(千ha)
針葉樹林	0.2(0%)
針広混交林	8.0(9%)
広葉樹林	81.3(91%)
計	89.5(100%)

機能類型にふさわしい 森林の取扱いを進めています

公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため、国有林野を重視すべき機能に応じ、**山地災害防止タイプ**、**自然維持タイプ**、**森林空間利用タイプ**、**快適環境形成タイプ**及び**水源涵養タイプ**の5つの機能類型に区分し、各機能の発揮を目的とした管理経営に努めています。

なお、管内に**快適環境形成タイプ**の設定はありません。

機能類型区分	管理経営の考え方	管内の国有林面積
山地災害防止タイプ 山地災害防止及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき森林	根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持	14,938ha（12%） 土砂流出・崩壊防備 14,704ha 気象害防備 234ha
自然維持タイプ 原生的な森林生態系や希少な生物の生育・生息する森林など属地的な生物多様性保全機能の発揮を第一とすべき森林	良好な自然環境を保持する森林、希少な生物の成育・生息に適した森林の維持	45,665ha(35%)
森林空間利用タイプ 保健、レクリエーション、文化機能の発揮を第一とすべき森林	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林の維持 ・造成	14,923ha(11%)
快適環境形成タイプ 騒音や粉塵等から地域の快適な環境を保全する機能の発揮を第一とすべき森林	汚染物質の高い吸着能力、抵抗性がある樹種から構成される森林の維持	－ ha
水源涵養タイプ 良質な水の安定供給など水源の涵養の機能の発揮を第一とすべき森林	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導等を推進し、森林資源の有効活用にも配慮	54,404ha(42%)



自然維持タイプの森林

むいねやま 無意根山山麓の針広混交林（京極町）



森林空間利用タイプの森林

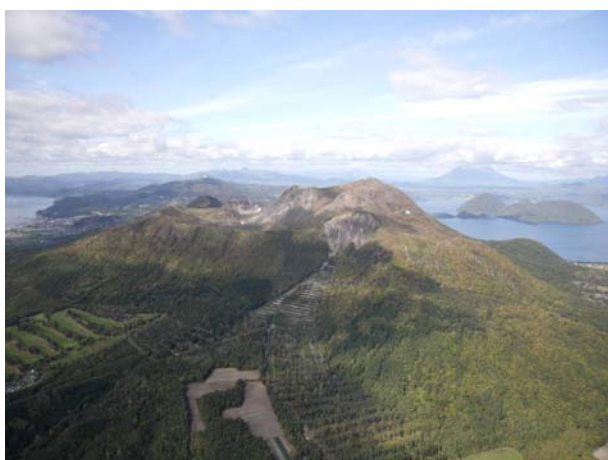
ニセコアンブリとイワオブリ（倶知安町）

森林機能の維持増進のための さまざまな取組を進めています

保安林の整備

水を育んだり、土砂崩れなどの災害を防止したり、美しい景観や保健休養などの場を提供する重要な森林を「保安林」に指定し、その働きの維持に努めています。

後志森林管理署の管理する国有林の約96%が水源かん養保安林などの保安林に指定されています。これらの保安林においては、有珠山における復旧事業のほか災害を防止するため「治山ダム」を整備したり、保安林の機能を十分に発揮させるための植生回復作業などを実施しています。



うすざん おおだいら
有珠山地区治山事業（大平地区）



土砂災害を防止する治山ダム



山腹法砕工（登別温泉地区）

保安林 種別面積表

種 別		面 積 (h a)
水源涵養保安林		104,669
土砂流出防備保安林		16,398
土砂崩壊防備保安林		1,677
防 風 保 安 林		123
干 害 防 備 保 安 林		846
魚 つ き 保 安 林		92
保 健 保 安 林		10,172
風 致 保 安 林		851
計	延 面 積	134,828
	兼種の重複を除いた面積	124,717

レクリエーションの森の整備

四季折々の自然の美しさを楽しみ、心身の安らぎを味わうことができる森林を、自然休養林や野外スポーツ林などのレクリエーションの森に設定し、人と森林とのふれあいの場を提供しています。

後志森林管理署には、**ニセコ^{しんせんぬま}神仙沼自然休養林**、**狩場山^{かりばやま}自然休養林**や**洞爺湖^{とうやこ}風景林**など19箇所、9千haを超えるレクリエーションの森があり、国民に親しまれています。



自然休養林 **神仙沼** (共和町)



自然休養林 **狩場山** (島牧村)



野外スポーツ地域
カルルス温泉サンライバスキー場 (伊達市)



風景林
洞爺湖中島 (壮瞥町・洞爺湖町)

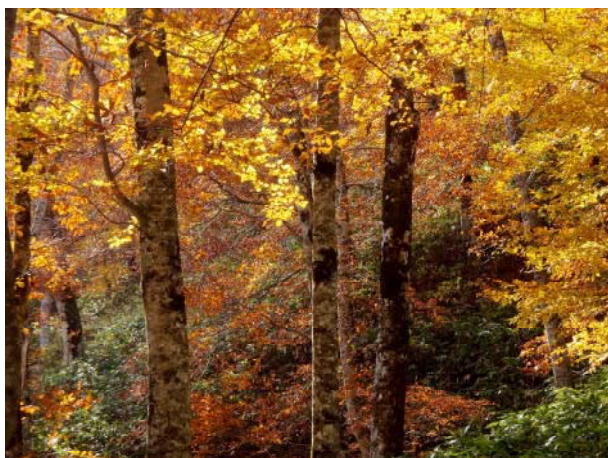
レクリエーションの森 一覧

自然休養林 1,648 ha ニセコ・神仙沼 ホロホロ山 狩場山	野外スポーツ地域 1,438 ha ニセコいわない国際スキー場 ワイスホルン 中山峠スキー場 ルスツリゾートスキー場 カルルス温泉サンライバスキー場 室蘭岳スキー場 寿都町民スキー場	風景林 2,540 ha 西の河原 神恵内 茂岩 無意根 洞爺湖 登別温泉 オロフレ峠
風致探勝林 327 ha 当丸峠		
その他 5 ha 有珠山		
		合 計 9,255 ha

保護林と緑の回廊の設定

後志森林管理署の管理する国有林には、フサスギナの生息地として有名な^{おおやち}大谷地^{うたさい}植物群落保護林、ブナの自生北限地として天然記念物にも指定されている^{うたさい}歌オブナ林、高山植物の宝庫である^{おひらやま}大平山や^{かりばやま}狩場山など、15箇所、2,881haの保護林があり、その保全に努めています。

また、管内の^{きょうごく}京極町から^{きもべつ}喜茂別町を経て伊達市^{だて}大滝区（旧大滝村）に至る国有林を^{しこつ}支笏・^{むいね}無意根緑の回廊として設定しています。これは、無意根山周辺植物群落保護林と^{いしかり}石狩森林管理署管内の^{いざりだけ}漁岳周辺森林保護生態系保護地域とを結ぶもので、トドマツ、エゾマツ、アカエゾマツ、ダケカンバなどを主とする亜高山帯の森林から構成されています。



ブナ自生北限^{くろまつない}歌オブナ林（黒松内町）



大平山とオオヒラウスユキソウ^{しままき}（島牧村）



支笏・無意根緑の回廊（喜茂別町）

保護林等一覧

種 類	箇所数等	面積(ha)
林木遺伝資源保存林	6ヶ所	506
植物群落保護林	9ヶ所	2,375
支笏・無意根緑の回廊	27km	3,413

森林整備と木材の安定供給

再生産可能な資源である木材を循環的に利用するため、自然条件などを考えながら、伐採と植林等を繰り返して、木材を安定的に供給するよう努めています。

後志森林管理署では、昭和30年代から40年代にかけて植林された人工林の多くが間伐期を迎えています。これらの森林を健全に育成し、資源を有効利用できるように間伐等の森林整備を推進しています。

森林整備にあたっては、低コストで効率的な作業システムによる実行を推進するとともに、安定供給システムによる安定的・計画的な木材供給に取り組んでいます。



列状間伐



ハーベスタによる伐採作業



プロセッサによる造材作業



フォワーダによる集材作業
(グラップルによる巻立)

主要事業量（H28年度当初予定）

収穫量（千m ³ ）			造林事業（ha）						林道事業
主伐	間伐	計	天Ⅰ地拵	地拵	植付	下刈	つる切 除伐	本数 調整伐	新設 (km)
7.3	35.7	43.0	13	16	17	79	94	54	3.3

森林の流域管理システムの下での森林・林業の再生に向けた取組に努めています

森林の流域管理システムの下、民有林との連携を図りながら、森林・林業の再生に貢献していくため、国有林の知識・技術力・資源を利用し、民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組んでいます。

流域管理の推進

地域における適切な森林整備や林業・木材産業の活性化を図るためには、流域を単位に民有林と国有林で協調しながら計画をたて、事業を進めることが重要です。このため、民有林行政を担当する北海道や市町村と連携して、流域の課題やニーズの把握、森林計画等の策定のための意見調整などを進めています。

民有林と連携した取組

民有林行政と国有林野事業との連携を深めるため、総合振興局、市町村との林政連絡会議を開催し、民国双方の事業実施状況の報告、地域課題の現状共有、連携した取組の検討等を行っています。

また、コンテナ苗等の新しい技術の普及・定着のため現地検討会等を開催しています。

後志森林づくり交流会でのコンテナ苗の説明（らんこし蘭越町）→



市町村における森林整備推進への支援

北・南^{しりべし}後志地域市町村森林整備計画実行管理推進チームでは、地域の課題解決のため所管を超えた路網図作成WG、皆伐・再造林支援WGを設置し森林整備を推進しています。国有林は、林政情報等の提供や森林施業に対する助言等を行っています。

←皆伐・再造林支援WGでの施業の検討（泊村）

民有林と連携した森林整備の推進

民有林と国有林が連携して森林整備を推進するため、平成25年3月、^{すうつ}寿都町、後志総合振興局、南しりべし森林組合、寿都町漁業協同組合と森林整備推進協定を締結しました。民国連携した効率的な路網整備を行い、間伐等の森林整備を推進します。

森林整備等の計画（H25～29）

区分	森林面積(ha)	森林整備(ha)	路網整備(m)
民有林	5,483	315	11,350
国有林	1,887	179	3,000
計	7,370	494	14,350



国有林・民有林林業専用道の接続（寿都町）

林業の低コスト化の推進

路網と林業機械を組み合わせ森林施業の低コスト化を実現するため、丈夫で簡易な林業専用道や森林作業道の整備に取り組むとともに、低コスト作業システムの確立・普及に向け、現地検討会を開催しています。また、事業体等が工程管理に基づく作業システムを検討するため工程管理システムを作成し普及を図っています。



林業専用道現地検討会（伊達市）



事業体への工程管理システム説明会

市町村別の森林現況

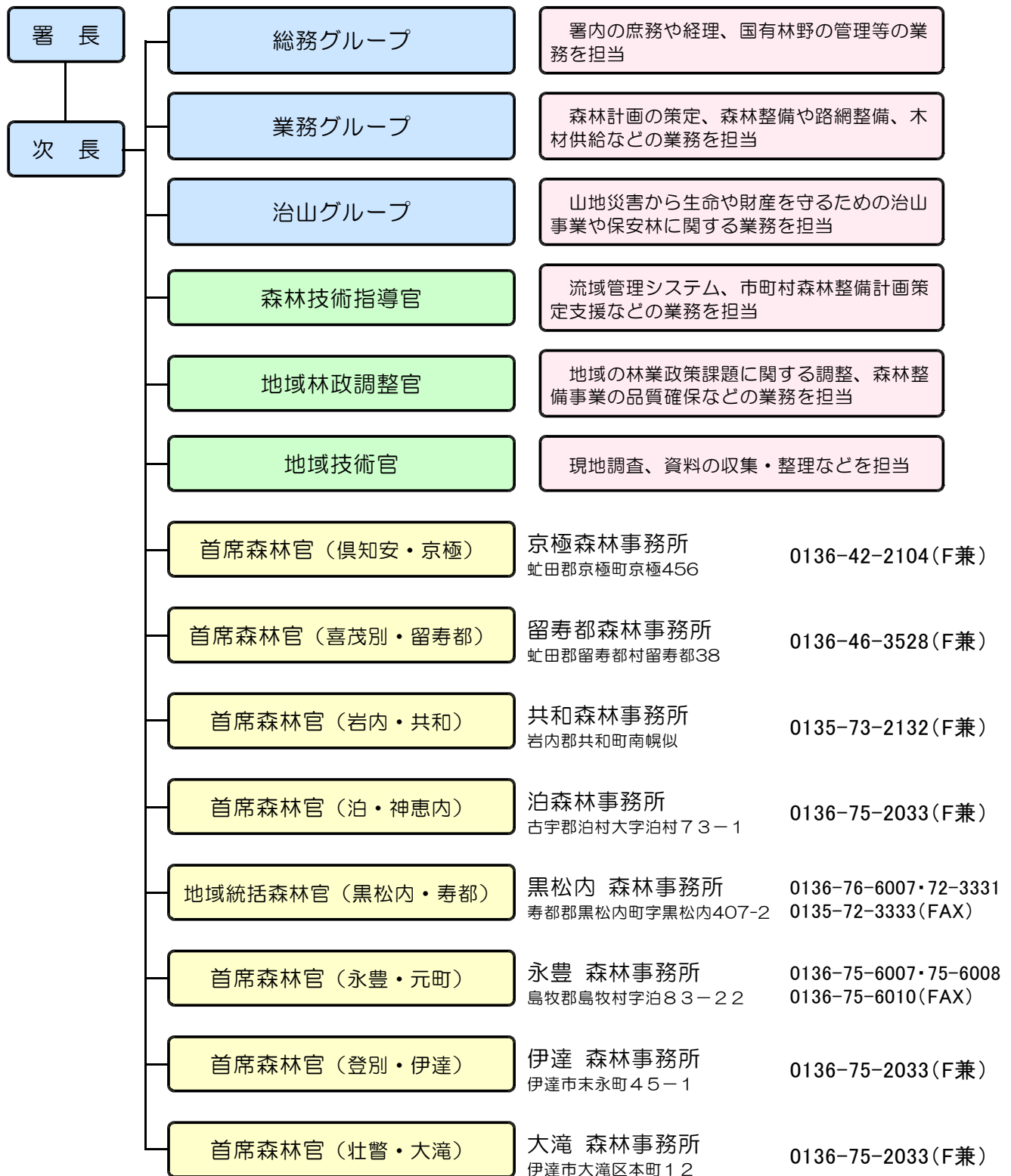
市 町 村	総 面 積 (ha)	※1、※2 国 有 林 (ha)	※1、※3 民有林等 (ha)	※1 森林面積 (ha)	森林率 (%)	国有林率 (%)	人 口 (千人)
島牧村	43,726	32,950	7,605	40,554	92.7	81.2	1.6
寿都町	9,537	1,884	5,579	7,463	78.3	25.2	3.2
黒松内町	34,547	4,006	22,141	26,147	75.7	15.3	3.0
蘭越町	44,968	0	35,134	35,134	78.1	-	4.9
二セコ町	19,713	0	13,271	13,271	67.3	-	4.9
真狩村	11,443	0	6,651	6,651	58.1	-	2.1
留寿都村	11,992	1,506	5,511	7,018	58.5	21.5	1.9
喜茂別町	18,951	4,466	10,100	14,566	76.9	30.7	2.2
京極町	23,161	8,201	9,922	18,123	78.2	45.3	3.1
倶知安町	26,124	5,667	11,275	16,942	64.9	33.4	15.5
共和町	30,496	10,663	9,925	20,587	67.5	51.8	6.2
岩内町	7,063	4,330	1,173	5,503	77.9	78.7	13.4
泊村	8,235	5,883	1,439	7,321	88.9	80.4	1.8
神恵内村	14,771	12,593	1,349	13,941	94.4	90.3	0.9
室蘭市	8,065	623	1,974	2,598	32.2	24.0	87.9
登別市	21,211	10,380	5,245	15,625	73.7	66.4	49.7
伊達市	44,428	18,444	13,654	32,097	72.2	57.5	35.3
豊浦町	23,354	112	17,807	17,919	76.7	0.6	4.2
洞爺湖町	18,054	1,061	7,176	8,237	45.6	12.9	9.3
壮瞥町	20,504	6,335	7,260	13,595	66.3	46.6	2.6
計	440,343	129,104	194,191	323,292	73.4	39.9	253.5

※1 国有林、民有林等、森林面積…平成26年度北海道林業統計（平成28年3月）より記載。

※2 国有林…官行造林を含む。

※3 民有林等…国有林野事業所管の国有林以外を含む。

組織図



お問い合わせ・緑の相談窓口

後志森林管理署 〒044-0002 北海道虻田郡倶知安町北二条東2丁目
 TEL：0136-22-0145・050-3160-5805 (IP)
 FAX：0136-22-0106